

---

# 好きと言う思い

彌劔

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

好きと言っ思い

### 【コード】

N5660D

### 【作者名】

彌鋌

### 【あらすじ】

ある日少年が少女に告白しその思いが詰まってる物語

(前書き)

第二作目

ちよつと不安だけど読んでくれたら感想と評価下さいよろしくお願  
いします

俺は君がすきなんだ、初めて会った時から好きだった。

私は貴方の好きと言う言葉に疑問があるの。なんだい？言ってみ。  
その好きってどうゆう意味の好きなの？

それは、君の笑顔や心が好きなんです。

私は感情に嘘はないよ。でもね貴方は私だけにそうゆう感情を出す。  
嬉しいかった。他の人に相手にされない私にここまで努力してくれ  
て嬉しいかった。　　そしてこの二人は

結ばれる。

そう愛と言う感情を　　嘗み　芽生えるために　　そして好きと言  
う思いがある限り君の側にいる。

また別れようが別れまいが、君が好きだから。

私は貴方の言葉に心を惹かれた。そうその言葉で私は変わった。  
過去を振り向かない為に貴方のお陰で前向きに生きていける用い  
なった。

私は貴方に会えなかったら今頃一人で後ろ向きだろう。

俺は君に前向きになった事で一安心できた。だから君は過去を捨  
て今現在を前を向いて生きてほしい。だから、これからは僕と君二  
人だけの愛を守りたい。これからもうと

俺は君を守って行く

そして幸せな生活をして生きたい。何より君の笑顔をずっと見て  
いたいくらいだから。　　普段は鈍感と言われるが君の為なら頑張っ  
て行ける。そうこの夕日の下で

そして好きと言われた秋

好きと告白した

冬

そしてキスを交わした夏

そしてプロポーズをした

春

この一年君の思い出が詰まってる。アルバムを開くと笑ってる顔泣  
いてる顔 嬉しい顔どれも君の写真だけ

忘れない記憶

忘れない笑顔

結ばれた二人

この二人には見えないが二人の上で祝福の女神が微笑んでいた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5660d/>

---

好きという思い

2011年1月20日00時50分発行